



4つのシューマンとブラームスのソナタのツアーを終え、残る2つのソナタと共に、エリックと私のわくわくする旅は続いていきます。今回のプログラムは、美しい「ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第1番 op.78」、偉大な「シューマン：ヴァイオリン・ソナタ第2番 op.121」、A. ディートリッヒ、ブラームス、シューマンが共同で作曲し、彼らの親しい友人で伝説のヴァイオリニスト、J. ヨアヒムへの贈り物でもある最も興味深い「F. A. E. ソナタ」、そして素敵クララ・シューマンの「3つのロマンス」。

シューマンとブラームスのソナタの世界を深く掘り下げることは、以前から私が試みたいと思っていた挑戦でした。それは彼らの室内楽や交響曲作品への視野を広げるためでもあったのです。そして予想通り、この2人の天才が人生と音楽を通してお互いに抱いた愛と尊敬や友情の結びつき、その感情や生き方についてより多くの理解をもたらしてくれました。

このブラームス、シューマンチクルスのプロジェクトを、長年の友人であり音楽仲間でもあるエリック・ル・サーージュと一緒に演奏することは、光栄であり、大きな喜びです。

榎本大進



今回のシューマン&ブラームスチクルス vol.2では、互いにかけて離れた二人の作品群でもひとときわ輝く星のような二曲が核となっています。いわば太陽が二つある太陽系を探検していくような仕掛けです。目が眩むほど鮮烈な二曲のうち、一曲目「ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第1番 op.78」は全三楽章が静謐な力強さに貫かれ、抒情、平穩、憂愁という構成と、ただ聞き惚れてしまうような表現がきわだちます。二曲目「シューマン：ヴァイオリン・ソナタ第2番 op.121」は、超新星爆発のような、矛盾する極端なエネルギーに満ちています。変化に富んだ風景、沸き立つエネルギーが全四楽章に貫かれ、あちこちにちりばめられた気品に満ちた詩情が印象的です。

頂上となる二曲にふさわしい二つの衛星として、ヨアヒム、ブラームス、シューマンの友情の証として書かれた「F. A. E. ソナタ」と、クララ・シューマンの作品のなかでも特に心を揺り動かす「3つのロマンス」をお贈りします。

こうして再び大進と共演できること、盟友として、ブラームスとヨアヒム、ロベルトとクララ・シューマンの友情と愛と尊敬という旗印のもと演奏することは計り知れない喜びです。

エリック・ル・サーージュ



## 榎本大進 (ヴァイオリン) Daishin Kashimoto, Violin

ブリッツ・クライスラー、ロン・ティボーの両国際音楽コンクールでの1位など、5つの権威ある国際コンクールで優勝。マゼール、小澤征爾、ヤンソンス、P. ヤルヴィなど著名指揮者のもと、国内外のオーケストラと共演。室内楽でも、クレーメル、堤剛などと共演を重ね、現在、兵庫県で「ル・ボン国際音楽祭～赤穂・姫路」を音楽監督として率いている。主なCDに、ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集（ワーナー・クラシックス）など。

2010年にはベルリン・フィル第1コンサートマスターに正式就任。ソリスト活動と並行し、ヨーロッパ楽壇の最前線で活躍している。これまで、恵藤久美子、田中直子、ザハール・ブロン、ライナー・クスマウルに師事。2023年、細川俊夫より捧げられた委嘱新作：ヴァイオリン協奏曲《祈る人》を、P. ヤルヴィ指揮ベルリン・フィルと世界初演し、同年夏にセバスティアン・ヴァイグレ指揮読売日本交響楽団と日本初演を行った。使用楽器は、株式会社クリスコ（志村晶代表取締役）から貸与された1744年製デル・ジェス「ド・ベリオ」。

## エリック・ル・サーージュ (ピアノ) Eric Le Sage, Piano

南仏のエクサン・プロヴァンス生まれ。パリ国立高等音楽院を17歳で卒業後、ロンドンでマリア・クルチオに師事。1985年ポルト市国際および89年ロベルト・シューマン国際第1位、90年リーズ国際第3位などのコンクール受賞歴を持つ。

ロサンジェルス・フィル、フィラデルフィア管、トロント響、南西ドイツ放送響、ドレスデン・フィル、エーテボリ響、ロッテルダム・フィル、読響、都響を含む数々のオーケストラと共演。優れた室内楽奏者としても知られ、1993年よりサロン・ド・プロヴァンス国際室内楽音楽祭を主宰。ブーランクの室内楽作品全集、シューマンのピアノ・曲・室内楽作品全集（2010年ドイツ・レコード批評家賞受賞）、フォーレの室内楽作品全集を含む多数のCDをリリース。フライブルク音楽大学教授。

## 榎本大進&エリック・ル・サーージュ 2024年 その他の日本公演

- 1/27 (土) 北九州市立 響ホール  
(問) 093-663-6661
- 1/28 (日) 所沢市民文化センター  
ミュージック・アークホール  
(問) 04-2998-7777
- 1/31 (水) 住友生命いずみホール  
(問) 06-6944-1188
- 2/2 (金) 静岡音楽館AOI  
(問) 054-251-2200

## <特別割引チケットのお知らせ>

- ジャパン・アーツびあにて受付、  
横浜公演は神奈川芸術協会でも受付。
- ◎シニア・チケット：公演日当日に65歳以上の方は  
S ¥8,100、A ¥7,200にてお求めいただけます。
  - ◎学生席 (各席種とも特別割引価格)  
残席がある場合に限り、2023年12月7日(木) 10:00から受付を開始いたします。社会人を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴いたします。)
  - ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(東京公演はジャパン・アーツびあコールセンターで、横浜公演は神奈川芸術協会でも受付)

## ●文化庁 劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業

18歳以下無料 (限定202席) <2月3日(土) 公演のみ>  
対象：公演当日、小学校1年生～18歳以下

申込方法等詳細は神奈川芸術協会ホームページの当公演ページにて、12月以降公開いたします。

## <次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めください。>

- ①やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。指定のお席でご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

Twitterでフォローする  
@japan\_arts